

# 企 画 調 整 課

企画調整担当

# 企 画 調 整 担 当

## 1 総合計画の推進等

- ・総合計画策定委員会開催回数 18回

### (1) 実施計画

後期基本計画に基づき、市政運営の短期的方針と毎年度の予算編成の指針とするため、平成11年度から平成13年度までの3箇年の実施計画を策定した。

### (2) 福生市第3期総合計画策定支援調査委託

平成11年度に第3期総合計画の策定を予定しているため、平成9年度に実施した基礎調査をもとに、基本構想・基本計画策定への支援、職員研修会やシンポジウム実施などへの支援を委託した。

### (3) 基本構想審議会委員の公募

基本構想審議会の設置にあたり、審議会委員の公募を実施した。

- ・募集人員：3名以内（審議会の構成：市民の代表15名、学識経験者3名）
- ・募集期間：7月1日～24日
- ・応募者数：14名（書類審査により選考の結果、3名を委員に委嘱した。）

### (4) まちづくりモニターの公募及び依頼

まちづくりや市の施策に対し、広く市民の皆さんの声を聴くため、まちづくりモニターを公募し、応募者全員並びに町会及び市内各種団体から推薦された市民にまちづくりモニターを依頼した。

- ・募集人員：30名以内
- ・募集期間：7月1日～21日
- ・応募者数：13名（全員にモニターを依頼した。）
- ・依頼者数：公募13名、町会及び市内各種団体推薦の市民65名 計78名
- ・依頼内容：まちづくりシンポジウムへの出席及びアンケートへの回答

### (5) まちづくりシンポジウムの開催

- ・日時：11月11日
- ・場所：市民会館大ホール
- ・内容

基調講演「市民参加型まちづくりの現状と課題」

公開討論「21世紀のまちづくりについて」

- ・基調講演講師及び進行役

佐々木 俊 介 氏（三菱総合研究所研究理事）

- ・パネリスト

斉 藤 進 氏（産能大学経営情報学部助教授）

角 田 四 郎 氏（ノンフィクションライター、基本構想審議会委員）

長谷川 貞 夫 氏 (東京学芸大学教育学部教授、基本構想審議会委員)

森 下 慶 子 氏 (株式会社ケーピー代表取締役)

・参加者数：197人

(6) 福生市基本構想審議会

ア 委 員

(五十音順)

選 出 区 分	氏 名	備 考
学 職 経 験 者	◎ 岩 河 信 文	大 学 教 授
	玉 木 一 弘	医 師
	○ 貫 井 志 幸	信 用 金 庫 役 員
	長 谷 川 貞 夫	大 学 教 授
市 民 の 代 表	松 田 茂 廣	新 聞 記 者
	秋 山 美 左 江	社 会 福 祉 協 議 会 役 員
	加 藤 昌 彦	会 社 役 員
	北 島 浩 子	区 役 所 職 員、高 校 P T A 役 員
	郡 司 眞 由 美	市 P T A 連 合 会 役 員
	小 嶋 昇	町 会 長、行 政 協 力 員
	小 林 和 人	会 社 役 員
	斎 藤 昭 治	労 働 組 合 職 員
	角 田 四 郎	ノ ン フ ィ ク シ ョ ン ラ イ タ ー
村 山 利 夫	会 社 役 員	
公 募 に よ る 市 民 の 代 表	森 田 一 彦	中 学 校 校 長
	尾 亦 恒 夫	福 祉 施 設 職 員
	澤 井 直 子	大 学 生
	渡 邊 一 成	団 体 職 員

◎ 会長 ○ 副会長

イ 開催回数 12回

ウ 開催内容

開 催 日	内 容
平成10年8月18日	委嘱状の交付、会長・副会長の選出、諮問ほか
9月24日	会議の傍聴について、福生市の現状について、基礎調査における重点課題について
10月30日	福生市の現状とまちづくりについて
11月13日	基本理念について、都市像について
11月27日	分野別提案について
12月15日	分野別提案について

開催日	内 容
12月24日	分野別提案について
平成11年1月29日	分野別提案について
2月18日	基本構想の全体構成について
3月19日	答申案について
※参考 4月19日	答申案について
” 5月11日	答申

## 2 庁 議

- (1) 開催日 毎月第1・3木曜日及び臨時  
(2) 開催回数 定例25回 臨時2回  
(3) 議題内訳

協議事項	報告事項
119件	120件

## 3 部課長会議

- (1) 開催回数 4回

## 4 福生市行政改革推進委員会

- (1) 委員

(五十音順)

選出区分	氏 名	備 考
学 職 経 験 者	◎ 石 原 順 一	金 融 機 関 支 店 長
	◎ 田 村 誠	団 体 役 員
市 民 の 代 表	○ 大 堀 容 子	主 婦
	○ 川 邊 泉	会 社 役 員
	山 下 真 一	会 社 役 員
市 議 会 議 員	横 川 隆 子	税 理 士
	小 野 沢 久	
	須 釜 亮 次	

◎ 会長 ○ 副会長

- (2) 開催回数 2回  
(3) 開催内容

開催日	内 容
平成10年5月15日	福生市行政改革大綱推進計画の改訂等について、その他
11月17日	平成9年度決算状況について、平成9年度行政改革取組状況等について、その他

## 5 福生市行政改革推進本部

- (1) 構成 本部長：市長 副本部長：助役、収入役及び教育長  
本部員：議会事務局長、企画財政部長、総務部長、市民部長、福祉部長、都市整備部長、建設部長、学校教育部長、社会教育部長
- (2) 本部会議の開催 1回
- (3) 本部会議の開催内容

開催日	検討内容
平成10年11月10日	平成9年度決算状況について、平成9年度行政改革取組状況について、その他

- (4) 福生市行政改革大綱推進計画の改訂  
平成11年度以降の具体的な行政改革の取組みを推進計画に盛り込むため、平成8年度に策定した福生市行政改革大綱推進計画を改訂した。

## 6 西多摩地域広域行政圏協議会

- (1) 計画策定等
- ア 実施計画  
3箇年の実施計画のローリングを行った。
- イ 分野別事業検討部会  
計画を策定するにあたり、事業を分野別に検討するため、次の部会が設置されている。

開発部会	生活部会	産業部会	教育文化部会
------	------	------	--------

### (2) 共同事業

- ア 芸術文化鑑賞事業（1月21日）  
レニングラード国立バレエ団公演によるバレエ鑑賞会を開催した。  
演目：「ジゼル」 入場者数：968人  
会場：瑞穂町ビューパーク・スカイホール
- イ 西多摩美術展（12月3日～17日）  
「公募・わたしたちの表現」展を開催し、西多摩地域の小・中学生が製作した作品を展示、紹介した。  
入場者数：720人 会場：青梅市立美術館
- ウ 西多摩地域広域行政圏体育大会（11月15日）  
あきる野市、日の出町及び檜原村の施設を使用し、西多摩地域体育協会連絡協議会との共催により、バレーボール、テニス、ソフトボールなど12種目の競技による体育大会を実施した。  
参加者数：1,577人

(3) その他の事業

ア 青梅線、五日市線及び八高線の改善要望（8月4日）

東日本旅客鉄道株式会社に対し、JR 3線の改善及び輸送力の増強についての要望を行った。

イ 東京都への予算要望

東京都に対し、共同事業に係る調整交付金、各団体の圏域事業に係る振興交付金及び西多摩ネットワーク事業に係る地域づくり事業交付金の予算要望を行った。

ウ 幹事会、事務局会議、部会での検討等

幹事会及び事務局会議の定期的な開催とともに、各事業実施に向けて部会を開催し、検討及び調査研究を行った。

エ 地域戦略プラン骨子の提出について

広域的なまちづくりを目指した地域戦略プラン骨子を、東京都を通じ、国に提出した。

テーマ：「自然と共生する水と緑にふれあえる都市の創造」

事業内容：公共下水道事業、雨水排水整備事業、都市計画道路整備事業ほか

オ 西多摩ネットワーク事業

圏域のさらなる連携及び迅速な情報の交換・収集に努めるとともに、構成市町村へ接続できる画面を備えたホームページを一斉に開設することにより、住民サービスの向上並びに圏域の振興を図った。

加入市町村（4市3町1村）

青 梅 市	福 生 市	羽 村 市	あきる野市	瑞 穂 町	日の出町
檜 原 村	奥多摩町				

7 八高線電車化促進期成同盟会

八高線の複線電車化を促進し、沿線地域の経済開発を図り、関係住民の福祉の増進に寄与するため、東日本旅客鉄道株式会社及び関係機関に対して早期電車化の実現及びその他の要望を行った。

加入市町村（8市8町2村）

八王子市	昭島市	福生市	瑞穂町	入間市	飯能市
日高市	毛呂山町	越生町	都幾川村	玉川村	小川町
寄居町	美里町	児玉町	神川町	藤岡市	高崎市

## 8 三鷹・立川間立体化複々線促進協議会

中央線及び青梅線の輸送力の増強によって地域社会の開発、住民の福祉向上を期するため、三鷹・立川間の立体化複々線並びに青梅線及び五日市線の都心への直通の促進について、東日本旅客鉄道株式会社及び関係省庁に対し、強く要望してきた。

この結果、三鷹・立川間立体化複々線事業は、平成7年11月の事業認可告示により事業が開始され、10年度末で用地買収の進捗率は約80%、用地測量実績は、約93%に達している。

加入市町村（20市3町1村）

立川市	青梅市	昭島市	国分寺市	国立市	福生市
八王子市	日野市	小平市	東村山市	東大和市	武蔵村山市
府中市	小金井市	三鷹市	武蔵野市	田無市	調布市
羽村市	あきる野市	瑞穂町	奥多摩町	日の出町	檜原村

## 9 八高線八王子・高麗川間複線化促進協議会

八高線八王子・高麗川間の一部複線化等事業の計画期間内の完成及び八王子・拝島間及び箱根ヶ崎・高麗川間の複線化の早期実現を図るため、沿線自治体間の調整を行うとともに、東日本旅客鉄道株式会社及び関係機関に対し要請行動を実施した。

なお、八王子・高麗川間については、平成8年3月に電化開業され、拝島・箱根ヶ崎間については、複線化事業のため、用地買収を行っている。

加入市町村（6市1町）

八王子市	昭島市	福生市	瑞穂町	入間市	飯能市
日高市					

## 10 JR五日市線複線化促進協議会

五日市線の複線化を促進するとともに、駅施設機能の拡充整備を図り、地域社会の開発及び発展と住民福祉の向上に寄与するため、活動を進めてきた。

本年度は、前年度に作成された五日市線改善（複線化）促進を目途とした、熊川駅周辺整備計画調査の中間報告を踏まえ、報告書を作成した。

今後、この調査結果に基づき、五日市線の改善等を検討し、推進していく。

加入市町村（3市1町1村）

昭島市	福生市	あきる野市	日の出町	檜原村
-----	-----	-------	------	-----